

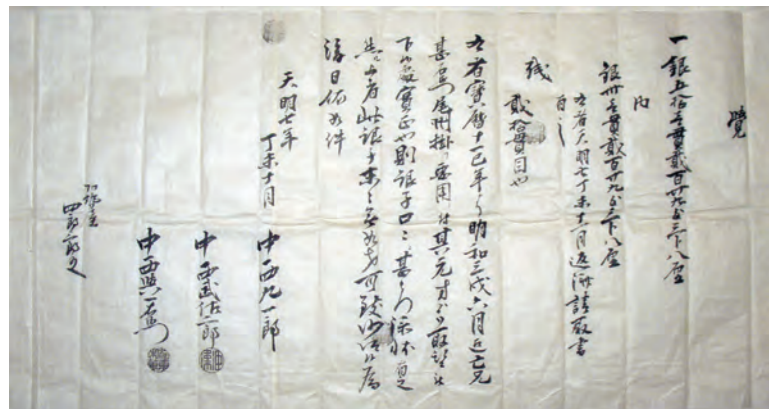
交通アクセス
 ▽京阪バス「大久保」バス停から徒歩5分
 ▽京阪電車「大和田」駅から徒歩20分
 ▽京阪電車「古川橋」駅から【小型循環バス・タウンくる】が9:00~16:35の間(35分間隔)運行しています。

中西家は、江戸時代初期に尾張徳川家と姻戚関係を持ったことから、後に代々大坂天満蔵屋敷奉行などの要職に就いてきた家です。
 現在の建物は寛政5年(1793年)に、大門は安永5年(1776年)に建築されたことがうかがえます。府下に残る在郷の武家屋敷として、極めて珍しいものです(平成10年・市指定)。
 指定後に修復・保存工事を行い、現在はもりぐち歴史館「旧中西家住宅」として一般公開しています。
 しめ縄つくりやひな祭りなど、四季折々のイベントの開催については、広報もりぐちでお知らせします。
場 大久保町4-2-26
問 もりぐち歴史館「旧中西家住宅」
TEL 06・6903・3601
注 入館料が必要。月曜日・火曜日・水曜日、年末年始は休館です。

もりぐち歴史館 「旧中西家住宅」



旧中西家住宅主屋・大門
 (もりぐち歴史館)
 指定年月日 平成10年2月18日



(もりぐち歴史館)「覚(おぼえ)」
 指定年月日 平成27年3月24日

中西家文書
 もんじよ
 平成13年に同家に伝わった史料一括(近世・近代)の寄贈を受けました(9千946点)。
 その後、『愛知県史』で紹介されたことなどから、江戸時代の村行政や尾張藩、文化人との交流など、さまざまな分野にわたる貴重な史料群であることが分かりました(平成27年・市指定)。



(もりぐち歴史館)「形象埴輪群」
 指定年月日 平成10年2月18日

梶第2号古墳 形象埴輪 (梶遺跡)

梶遺跡(佐太東町1丁目周辺)は、古墳時代から中世の遺跡で、3基の古墳などが発見され、低湿地から見つかった例として全国的に注目されました。
 このうち第2号墳の周溝内から、円筒埴輪・朝顔形埴輪のほか、国内で2例目の出土となった珍しい牛形埴輪をはじめ、人物・鹿・猪・馬・家などの形象埴輪が多数出土しました(平成10年・市指定)。

わがまちの文化遺産・文化財

市指定文化財を中心に

その1



文化財は、私たちの歴史や文化などを正しく理解していくうえで欠くことのできないもので、将来の文化を築いていくうえでの基礎となるかけがえのない財産です。
 わが国には、先人から受け継いだ貴重な文化財が多数あり、文化財保護法で保存・愛護などが規定されています。私たちは、今後もこれらを大切に守り、後世に伝えていく必要があります。
 市教育委員会では、市内の重要な文化財を指定し、保護・継承を図り、文化的な公開活用に向けています。
問 市教委・生涯学習課 **TEL** 06・6995・3158
 今後、順次紹介していきます。

